



あけましておめでとうございます

平成31年 元旦



第22回野外ゲーム大会(霞ヶ関カントリー倶楽部 西コース) グラウンドゴルフを楽しむ参加者たち 平成30年8月6日(月)

川越 親の会通信

発行者
川越手をつなぐ育成会
事務局
川越市小仙波町5-12-3
TEL 226-3223



川越手をつなぐ育成会
会長 遠藤 政子

あけましておめでとうございます

明けましておめでとうございます。会員の皆様には、お健康やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃は育成会運営にご理解とご協力をいただきお礼を申し上げます。

昨年、育成会の念願でしたホームページを開設することができました。うれしい限りです。

このホームページは、川越市立特別支援学校の生徒達の柔軟な知恵とご指導くださった先生方のお力で作成され、有志の方々のお力をお借りして開設することができました。

これからは、インターネットを活用し、地域の情報や交流等の幅が広がり、会員、地域の皆様との交流や親睦へとつながるものと確信しています。

今年、第53回関東甲信越プロツク大会が、埼玉県手をつなぐ育成会の主催により、11月9日(日)に浦和埼玉会館において開催されます。県育成会より協力要請がありましたので、会員の皆様にはご協力よろしくお願いたします。

さて、現在、社会のあり方が変化し、人とのつながりが少なくなっている中、お互いに理解してくれる仲間がいることが大切です。同

じ思いや願いを育成会に伝えてください。

そして、一緒に活動する仲間も募っています。皆様と語り合える機会の「茶話会」「新年会」等も実施しています。

今年も、障害があっても人として「幸せな人生」が送れる地域づくりのため、会員の皆様と力を合わせ努力をしてみたいですので、よろしくお願いたします。

ホームページが

できました!!

左記のURLまたはQRコードからご覧いただき、ご意見をお寄せください。

川越手をつなぐ育成会

埼玉県川越市小仙波町5丁目12番地3
TEL・FAX 049-226-3223
受付時間 9:00~18:00

ホーム 会員あいさつ 事業内容 育成会の歴史 育成会案内 育成会会報 お知らせ

<https://kawaiku.sakura.ne.jp/>

スマホはこちらから→



第22回野外ゲーム大会



平成30年8月6日(月)に、東京オリンピックの会場となる霞ヶ関カンツリー倶楽部西コースで、第22回野外ゲーム大会を開催しました。猛暑が心配されましたが、朝の緑に囲まれたコースは心地よい風さえ感じました。

当日は、ゲーム参加者63名のほか、ボランティアの星野高校と立川越西高校の生徒さんと、社協を通しての地域ボランティアの皆さん総勢203名での活動になりました。

本人参加者の「開会のことば」の後、グラウンドゴルフとお楽しみゲームの2グループに分かれてスタートしました。中休みの後は交代して行いました。

グラウンドゴルフでは、社協のボランティアの皆さんと、きれいに手入れをされたゴルフコースで、気持ちよくプレーをしながら親睦を深めました。

お楽しみゲームでは、星野高校と立川越西高校の生徒さんと一緒に、ストラックアウトなど5つのゲームと風船口ケツトやバルーンアートを楽しみました。バルーンアートでは、動物や腕輪など、いろいろなものができ、大人気でした。



活動をした後には、星野高校吹奏楽部、ウインドオーケストラの演奏を一緒に楽しみました。みんなが知っている楽しい曲も入れているから、力強く素晴らしい演奏を披露

露してくれ、全員が聞き惚れました。最後に霞ヶ関カンツリー倶楽部様より、お菓子とジュースのプレゼントをいただきました。

また、コカ・コーラジャパン様には、休憩中の飲み物を提供していただき、のどを潤すことができました。

◆感想

星野高校社会福祉部のゲーム担当者より、各ゲームの感想をいただきましたので紹介します。

◆工作(風船口ケツト)

◎沢山の子どもと話したり、ふれあえて、とても楽しかった。いろいろな性格の子がいることに気がつくきました。

◎喜んでくれて嬉しかった。最初は作るのが難しかったけど、だんだん作れるようになった。

◎いろいろな方と楽しく交流することができ、いい機会になりました。

◆パン食い競争
◎昨年よりも積極的に取り組むことができた。また、パンの数が多いので、2個つきの当たりのパンをつけると、参加者も喜んでくれた。昨年と比べて、楽しく積極的に取り組むことができ

ました。来年は、もっと積極的に取り組みたいですね。簡単な見えたが、意外とみんな難しいそうだった。パンを棒に付けるのが意外と大変だった。



◆水でつぼづ
◎水でつぼづで、「うまい棒」を落とすことが気に入り、何回も来てくれた子どもがいて嬉しかった。

◎子ども達やお母さん達が楽しそうにしてくれたのが嬉しかったです。

◎また、面白く思いました。「うまい棒」をテープに付ける作業の準備に時間がほしかった。水のバケツが用意されていなかった。レジャーシートを用意が必要と思った。

◆一緒に楽しむことができず
◎一緒に楽しむことができず、高年生同士ではできない、貴重な体験ができてよかったです。私達も楽しかったです。



◎思っていたより人がたくさん来て、驚きました。

◆ドリブル
◎みんな明るくて楽しそうに遊ぶのがふき飛ぶくらい楽しかった。

◎初めてでしたが、とても楽しめました。子ども達も楽しんでて本当にかわいかった。

◎ゲームを楽しんでいて貢献することができてよかった。

◎子ども達が楽しそうに遊んでくれて良かった。そして自分もこのようにボランティアに参加できるいい機会でした。

◎もっと広いスペースをとることも、また、もう少しポールを長く大きくした方がいいと思いました。

◆ストラックアウト
◎子ども達が楽しんでくれると、私達まで元気がもらえました。小さなことでも誉めると、とても喜んでいました。初めての経験で

したが楽しかったです。

◎貴重な体験ができ楽しかったです。また、子ども達は元気で、元気をたくさんもらいました。この他に、ボウリング等もやるともっと楽しめるのではないかなと思う。そして、地域ボランティアが、グラウンドゴルフ、8コースをグリイン上に設定し、用具の組み立てから片付けまで協力いただき、その中で各ホール間がもう少し広い範囲にしても良いのではないかな。



◆参加者より
◎暑かったけれど楽しかったです。大人も楽しませてもらいました。各ゲームも工夫があつて、景品もいろいろあり良かったです。吹奏楽の演奏も間近で聞く迫力に、楽しむことができました。

このように、毎年開催できることは、霞ヶ関カンツリー倶楽部、公益委員長 相原茂吉様はじめ公益委員の山崎様、沼澤様、関根様と支援学級設置校代表、霞ヶ関中学校 小林一康校長、霞ヶ関南小学校 武藏昌行校長の出席をいただきましたことや、大勢のボランティアの温かい支援やご協力を得て、参加者も含め、みんなが楽しく過ごすことができました。ありがとうございました。ありがとうございます。

このように、毎年開催できることは、霞ヶ関カンツリー倶楽部、公益委員長 相原茂吉様はじめ公益委員の山崎様、沼澤様、関根様と支援学級設置校代表、霞ヶ関中学校 小林一康校長、霞ヶ関南小学校 武藏昌行校長の出席をいただきましたことや、大勢のボランティアの温かい支援やご協力を得て、参加者も含め、みんなが楽しく過ごすことができました。ありがとうございました。ありがとうございます。



そこが知りたい勉強会



吉野佐恵子

12月7日に、
そこが知りたい勉強会に参加しました。

講師は、大阪にある萩の社という入所(通所)施設の施設長、

勝部真一郎さんです。重度の自閉症の方々への支援についてが、主なお話でした。以下、抜粋します。

①支援の第一歩は自閉症の人の現状を理解し歩み寄ること。私達が暮らす世界は、自閉症の

人にとつて、刺激が多くわかりにくい世界なので、自閉症の人にとつてわかりやすく、意味が理解できるように工夫すること。視覚的・目で見て理解できるようにする。

具体的・抽象的な表現を避ける。肯定的「〜しないで」ではなく、「〜しましょう」

②その人の問題行動にばかり目がいき、それによってイメージをつけてしまうのではなく、「障害特性を踏まえて、何故その行動が起こるのか?何が原因か?を観察・記録し、柔軟な発想と理論に基づく理解をすること。スタッフ間で共有し、緩和に向けた環境の調整(構造化)をすること。③支援員の視点を変える。見えない障害のため、私達と違

調理実習 オアシスの調理室

調理実習に参加して

こつぶき生活支援センター

西尾 知子

11月18日に、オアシスでの調理実習に娘と一緒に参加いたしました。今回は、野菜たっぷり調理実習とすることで、豚汁、餃子、ポテトサラダ、ご飯と娘の大好きなメニューで、とても楽しみにしておりました。

調理指導には栄養士の方お2人に来ていただいたので、各メニューの調理の前に、野菜の切り方等、詳しく手順の説明があり、とても分かりやすかったです。

料理ができ上がり、いっしょに参加したお子さん達と楽しく食事

をすることができました。自分達で作った料理がとてもおいしかったようで、豚汁、ご飯はおかわりをしておいしくいただきました。ありがとうございました。



みる・かく・よろこぶ 自由な心で 2019年度 「手をつなぐ」 表紙絵募集



『手をつなぐ』では、今年も2019年度の表紙絵を募集します。障害のある方が描いた作品であれば、どなたでもご応募いただけます。

本誌では、毎年たくさんの作品を送っていただいておりますが、皆さんにご紹介できるのは表紙に掲載する12作品だけ。「これも素敵だな」「あれも見てもらいたいな」と表紙に選びきれなかった他の作品を紹介できないことを、とてももったいないと思っていました。

そこで、より多くのみなさんの絵を紹介できるように、表紙絵以外の場所(誌面やホームページなど)で発表する機会を設けることにしました。

作品の選定には、ふだんから表現の現場にたずさわる方々(キュレーター、イラストレーター、デザイナーなど)にもご協力いただきます。

みなさんの自由なこころで描かれた、わくわくするような作品をお待ちしています。

詳しくは事務局までお問い合わせください。

うということに認識できず、自閉症の人の立場で考えることができない。↓障害特性の理解と個別の評価に基づく事例検討などを通して、その人らしく安心して生活できる環境を目指す。

私の息子が自閉症と診断され、秩父学園の療育に通い、今回の勉強会と同じことを学びました。15年も前の話です。しかしながら、地域は勿論のこと、学校や作業所でも、自閉症の障害特性を理解し関わってくださる人は少ないです。親子後を思う時、絶望すら感じました。

勝部さんのお話を聞くことができ、希望の光が見えました。ありがとうございました。

交流誌「手をつなぐ」購読のお願い

「手をつなぐ」は全国手をつなぐ育成会連合会が編集、発行している元気の出る情報・交流誌です。当事者(本人・家族)の諸権利を守り、政策などの情報、全国の仲間との交流を中心に発行しています。

毎月発行 A4版 48頁
購読料 1年間 3,900円
半年間 1,950円〔1冊 400円〕
お申込み 川越手をつなぐ育成会
TEL・FAX 049-226-3223

障害者週間の集い

笑顔でふれあいフェスティバル

日時 平成30年12月8日(土)
9日(日)
会場 川越市総合福祉センター
オアシス



この集いは、市民の方に広く障害者の権利擁護と障害者に対する差別の解消についての関心と理解を深めてもらうとともに、障害者が社会経済、文化その他のあらゆる分野の活動に積極的に参加する機会を広げることが目的としています。

今回は、2020年の東京オリンピック・パラリンピック大会を踏まえた企画です。

作品展示は1F通路にて、南古谷小学校、霞ヶ関中学校、職業家庭部会の作品を展示いたしました。

販売は2F通路にて、お茶や小物製品等を販売いたしました。

体育館(2F)では、講演会、パラスポーツのミニ体験(ポッチャー車いすバスケット、ブラインドサッカー)等が行われました。

持って参加しました。

また、保護者の方の手作りの豚汁がおいしかったです。

輝き祭

日時 平成30年11月24日(土)
午前10時~14時

川越市と特別支援学校において、「輝き祭」が開催され、生徒達が製作した紙工芸品、木工品、手工芸品等、素敵な製品の販売やゲームコーナー等の明るい元気な声に若さとし強さを感じました。

育成会もお茶と余剰品を



また、競技用の車椅子は、身近で見て、乗ることもでき、体型や競技によって仕様が一人ひとり異なるということ等を知ることができました。

舞台発表等もあり、楽しく体験と交流ができるイベントでした。



災害支援義援金

昨年7月の西日本を中心とした豪雨災害、および9月の北海道胆振東部地震で被災された皆様に、謹んでお見舞い申し上げます。

当育成会より義援金を寄付しましたことをご報告いたしますとともに、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

編集後記

平成最後の新年でしたが、何を願いましたか?

今号も原稿依頼に快くご協力いただき、ありがとうございます。新しい元号の年が明るい、自然災害のない年になりますように。

お知らせ

●ボウリング大会

日時 平成31年2月17日(日)
午前10時受付
場所 ウニクスボウル(南古谷)川越市泉町1の1
大勢の参加をお待ちしています。

●第5回全国手をつなぐ育成会連合会全国大会・京都大会

日時 平成31年2月23日(土)
24日(日)
会場 国立京都国際会館
「新しい未来へあふれるほほえみ京みやこから」

●日帰り旅行

日時 未定

●狭山茶の販売報告

煎茶 1007本
くぎ茶 75本
ブランド茶 170本
お買い上げありがとうございます。

●鉛筆販売

鉛筆 HB 115本
B 99本
2B 873本
替芯 255個

中央小学校、高階北小学校、山田小学校で鉛筆を販売させていただきました。元気な未来を担う輝いた瞳に会え、うれしく思いました。